

(2) 「非求職型」と「非希望型」は大人になったと感じていない者が多い

各類型が大人になった自覚の有無(青少年Q10)を見ると、「非求職型」及び「非希望型」無業者で、「まだ大人になったとは感じていない」とする割合が2割を超えて(24.1%, 28.1%)高くなっていた。

(3) 将来の夢に向けて勉強する⁴「非求職型」「非希望型」は将来の夢なしも多い

各類型の将来の夢の有無とそれに向けた準備の状況(青少年Q58)を見ると、「非希望型」無業者では、「将来の夢はない」が25.0%を占める。夢を持っている者の準備の状況については、「非求職型」と「非希望型」無業者で学校や講座及びそれ以外での勉強を行っている割合が他の類型よりも高い。なお、「非求職型」では資格取得をあげるものも多かった(表3-2-7)。

表3-2-7 類型別 将来の夢の有無と準備状況

	合計	資格取得	の学校勉強や講座で	外学での勉強	ニ練習やトレーニング	人脈を広げる	資金をためる	その他	い特に何もして	い将来の夢はない	わからない
類型計	1,585 100.0	401 25.3	112 7.1	126 7.9	186 11.7	272 17.2	476 30.0	15 0.9	396 25.0	133 8.4	78 4.9
「求職型」無業者	67 100.0	13 19.4	1 1.5	6 9.0	7 10.4	10 14.9	18 26.9	1 1.5	20 29.9	6 9.0	4 6.0
「非求職型」無業者	58 100.0	20 34.5	9 15.5	7 12.1	9 15.5	8 13.8	9 15.5	2 3.4	13 22.4	2 3.4	5 8.6
「非希望型」無業者	32 100.0	6 18.8	5 15.6	6 18.8	4 12.5	3 9.4	2 6.3	1 3.1	9 28.1	8 25.0	2 6.3
正社員・正職員	871 100.0	230 26.4	55 6.3	61 7.0	81 9.3	154 17.7	271 31.1	6 0.7	221 25.4	62 7.1	42 4.8
非正規社員	557 100.0	132 23.7	42 7.5	46 8.3	85 15.3	97 17.4	176 31.6	5 0.9	133 23.9	55 9.9	25 4.5

(4) 就職や仕事・お金の悩む「求職型」、健康や病気・勉強や進学に悩む「非求職型」と「非希望型」

各類型の悩みや心配ごと(青少年Q56)を見ると、「求職型」無業者は、「就職や仕事のこと(70.1%)」、「お金のこと(50.7%)」をあげる割合が他の類型よりも顕著に高い。「非求職型」と「非希望型」無業者は、他の類型と比べて「健康や病気のこと(27.6%, 25.0%)」、「勉強や進学のこと(17.2%, 21.9%)」をあげる割合が高く、「友人や恋人のこと(6.9%, 6.3%)」をあげる割合が低くなっていた。なお、「非希望型」では、「就職や仕事のこと(25.0%)」をあげる割合が低いこと、また「悩みや心配ごとはない(28.1%)」とする割合が5類型のなかで最も高かったことも特徴的である(表3-2-8)。

⁴ 無業者の具体的な活動内容についての詳細は1章参照のこと。「非求職型」、「非希望型」の現在の状況(青少年Q34:無業者のみ)を確認すると、進学や留学あるいは資格取得に向けて勉強中の者が「非求職型」58名中22名、「非希望型」32名中10名となっている。一方「特に何もしていない」者は「非求職型」のうち18名、「非希望型」のうち12名である。